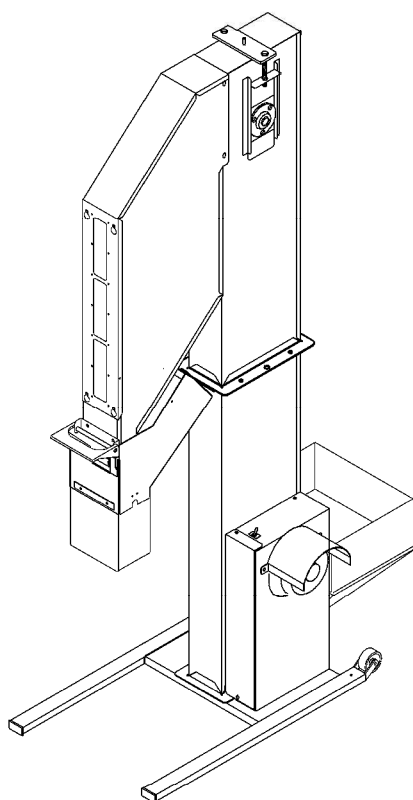


# 取扱説明書

# **IRINO**

## リトルストッカー

LSA12C  
LSKA12D



正しく安全に効率良い作業をしていただくために、ぜひ心掛けていただきたいことを述べていますので、ご使用前に必ずお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。  
お読みになった後は必ず製品に近接して保存してください。

LSA12B-S 手動ホッパー部  
LSKA12D-G 自動ホッパー部  
-27E920C



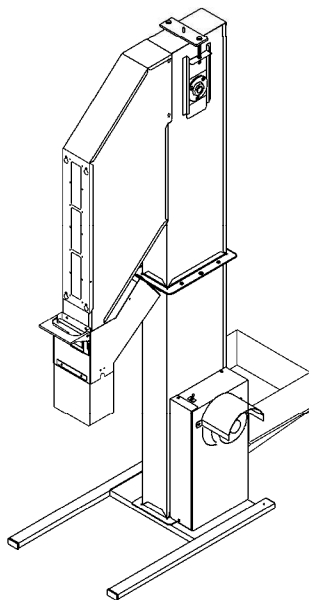
# 「リトルストッカー」をお買い上げいただき ありがとうございます。

## はじめに

- この取扱説明書は「リトルストッカー」の取扱方法と使用上の注意事項について記載しております。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も **必ず製品に近接して保存** してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げいただいた販売店にご注文してください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を予告無く行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目です。必ずお守りください。
  -  **危険** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
  -  **警告** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
  -  **注意** その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。
- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」 を記載してあります。使用前に必ずお読みください。

# もくじ

|              |         |
|--------------|---------|
| はじめに         | 1       |
| もくじ          | 2       |
| 安全に作業をするために  | 3       |
| サービスと保証について  | 4       |
| 仕様           | 5       |
| 本製品の使用目的について | 6       |
| 各部の名前        | 6       |
| 安全銘板の貼り付け位置  | 7       |
| お使いになる前に     |         |
| 1) 部品名及び明細   | 8       |
| 2) 組立        | 9 ~ 13  |
| 作業のしかた       |         |
| 1) 使用例       | 14      |
| 2) 使用方法      | 14      |
| 3) 計量のしかた    | 15      |
| 落差修正方法       | 16      |
| 作業後のお手入れについて | 17      |
| 点検・調整について    | 18      |
| 不調診断         | 19 ~ 20 |



# 安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、

死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

## ●一般的な注意項目



**警告**

●疲労、病気、薬物の影響、その他の理由により、

作業に集中できない。

●お酒を飲んだとき

●妊娠しているとき

●18才未満の人

「守らないと」

思わぬ事故の原因になります。

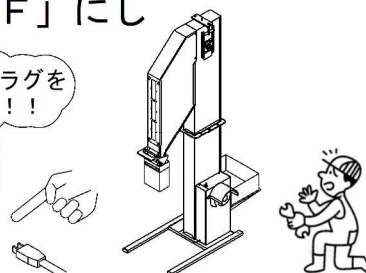


**警告**

点検・整備には必ず電源を「OFF」にし  
差し込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源を「OFF」にし  
差し込みプラグを抜いてから行ってください。

差し込みプラグを  
抜いて！！



**注意**

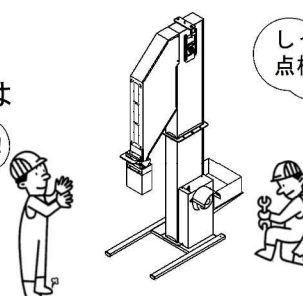
必ず作業前の点検をする

本機を使用する前に必ず作業前の点検を行い、異常箇所は  
直ちに整備してから作業を始めてください。

また、作業終了時も点検を行って異常がないか  
チェックしてください。

異常なし！

しっかりと  
点検を！！



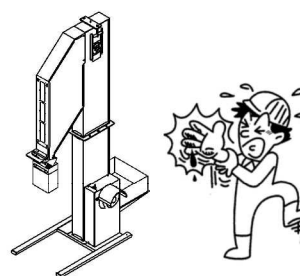
**注意**

カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで外したアングル、カバーなどは  
必ず取り付けてください。

「取り付けないと」

倒壊や傷害事故を招く恐れがあります。



# サービスと保証について

## 保証書について

「保証書」はお客さまが保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

## アフターサービスについて

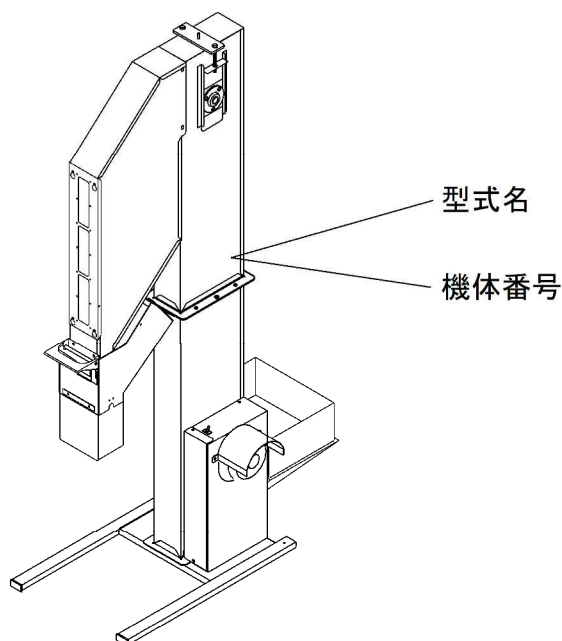
機械の調子が悪いときは19～20ページの「不調診断」に従って点検、処置しなお不具合があるときには、下記の点を明確にしてお買い上げいただいた販売店までご連絡してください。

### <連絡していただきたい内容>

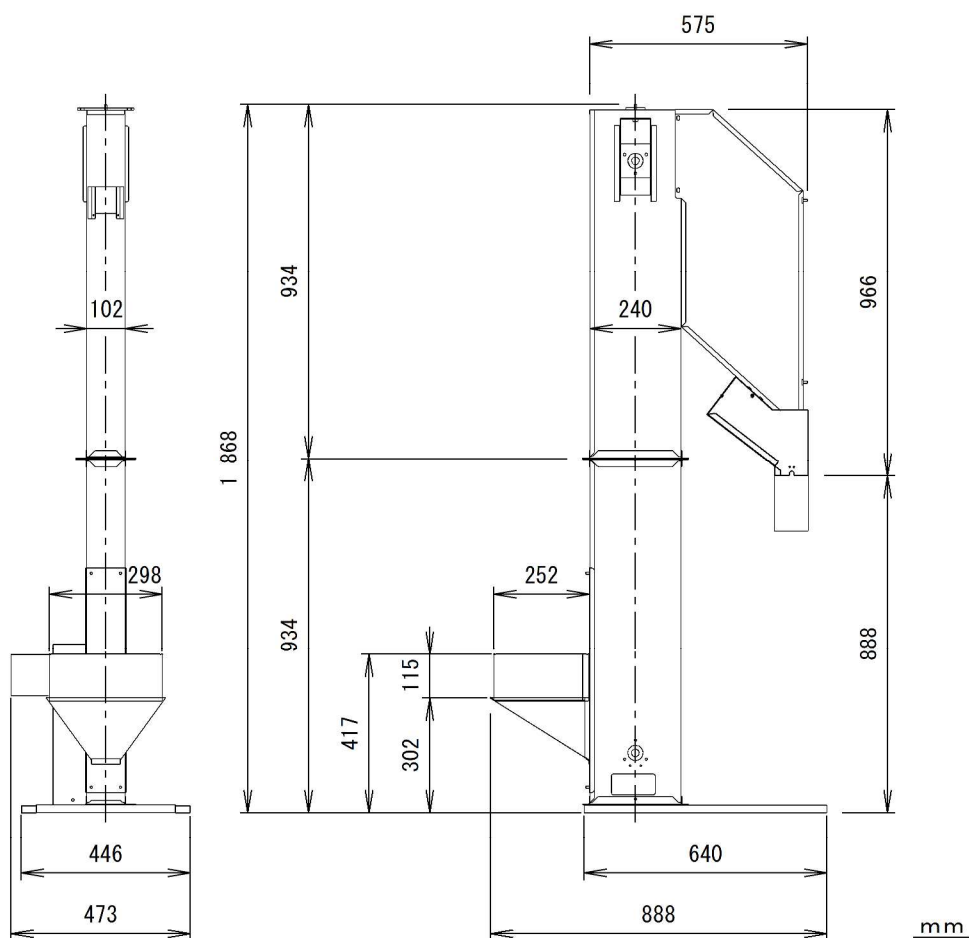
- 型式名と製造番号
- ご使用状況は？
- どのくらい使用されましたか？  
(約□□時間使用后)
- 不具合が発生したときの状況を  
できるだけ詳しく教えてください。

## 補修部品の供給年限について

この製品の補修部品の供給年限（期間）は製造打切後8年です。  
ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。  
補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても部品供給の要請があった場合には納期および価格についてご相談させていただきます。



# 仕様



| 型式   |        | LSKA12D (秤付自動計量仕様)                  | LSA12C (手動シャッター仕様) |
|------|--------|-------------------------------------|--------------------|
| 機体寸法 |        | 全長：888mm 全幅：473mm 高さ1,868mm         |                    |
| 機体重量 |        | 42kg (秤関連除く)                        | 41kg               |
| 昇降   | モーター   | 単相100V/200W (コンデンサー付き)              |                    |
|      | プーリー   | モーター：A-2インチ (軸φ14) 従動：A-8インチ (軸φ17) |                    |
|      | Vベルト   | A-32                                |                    |
|      | バケット   | 幅75mm (3インチ)                        |                    |
|      | 搬送ベルト  | 幅105mm                              |                    |
|      | 搬送能力   | 1,800～2,000kg/h (玄米)                |                    |
| 計量   | 最大処理能力 | 30俵/時                               |                    |
|      | 計量範囲   | 2～35kg                              |                    |
|      | 計量精度   | ±20g                                |                    |
|      | 使用電源   | 単相100V                              |                    |

## 本製品の使用目的について

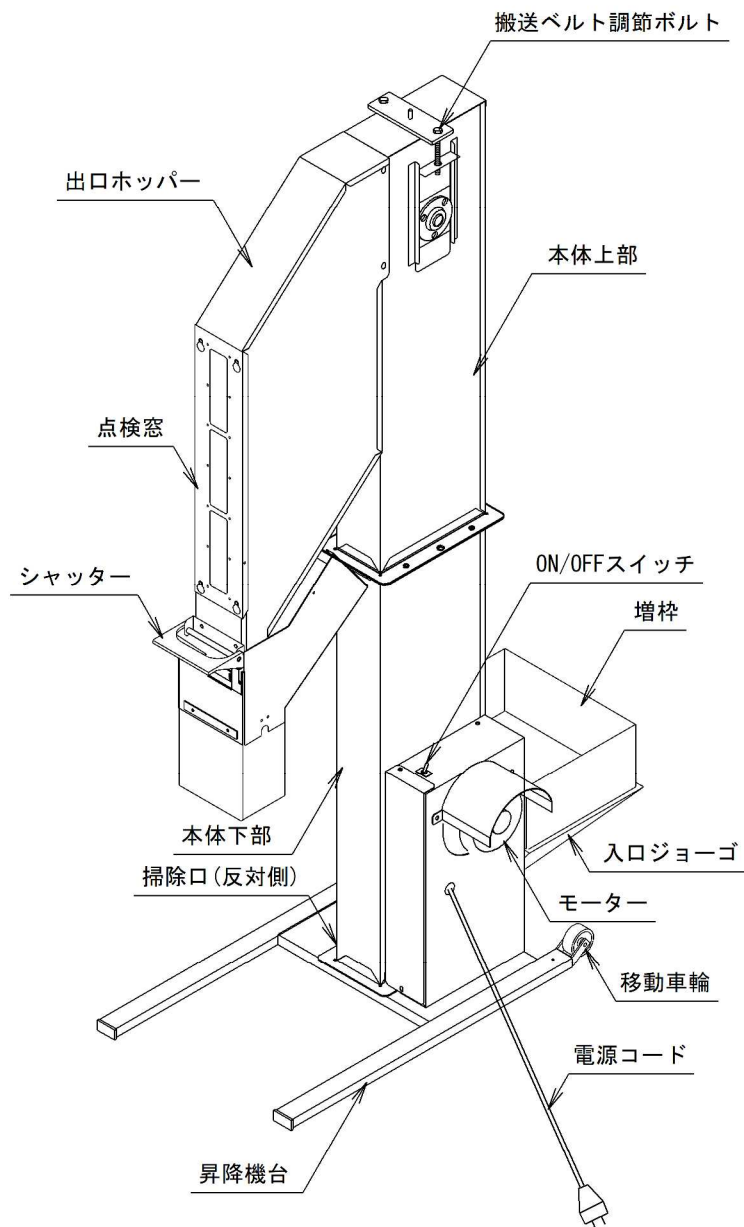
本製品は玄米、麦の搬送・計量用としてご使用ください。

使用目的以外の作業や改造などは決してしないでください。

使用目的以外の作業や改造をした場合は、保証の対象になりませんのでご注意ください。

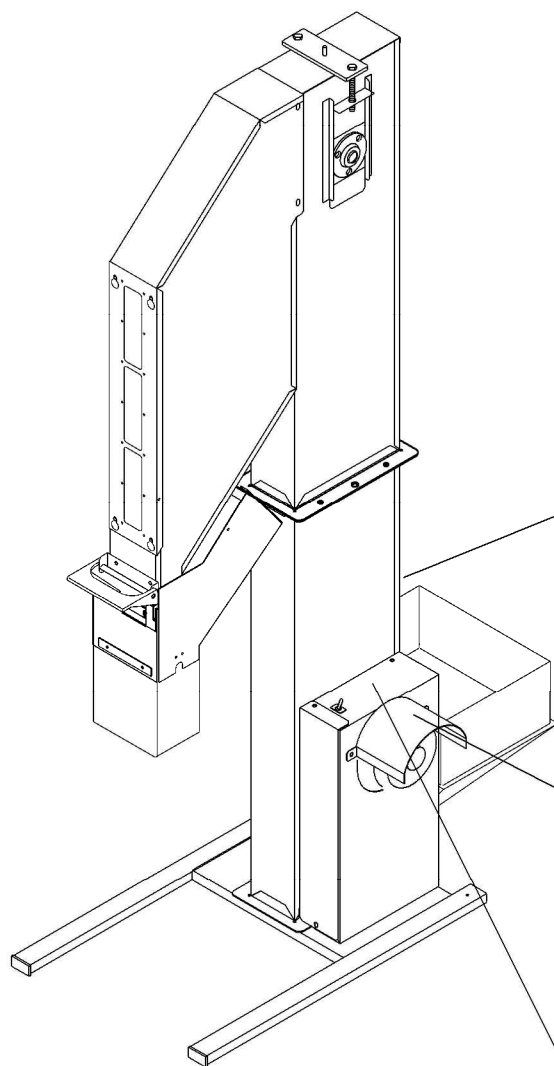
(詳細は、保証書をご覧ください。)

## 各部の名前



# 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の位置を示したものです。安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。



| <b>注意</b>                                                                                        |                                                                                                                                                                                   |                                                                                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>単相100V専用。<br/>200Vでは使用できません。</p> <p>使用運転電圧85V以上。<br/>連続運転時に電圧が85V以下で使用すると、モーター、リレーが焼損します。</p> | <p>取扱説明書をよく読んで安全に作業してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源を入れるときは、周囲の人がケガをしないように合図をし、安全の確認をしてください。</li> <li>●作業を中断したり、終了するときはかならずスイッチを切り、差込プラグを抜いてください。</li> </ul> | <p>点検時<br/>モーター<br/>停止</p> <p>電源を入れたまま点検整備をするとケガをするおそれがありますので、必ず電源を「OFF」にし、差込プラグを抜いてください。</p> |

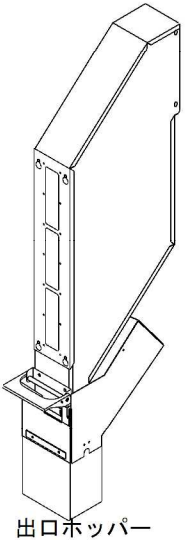
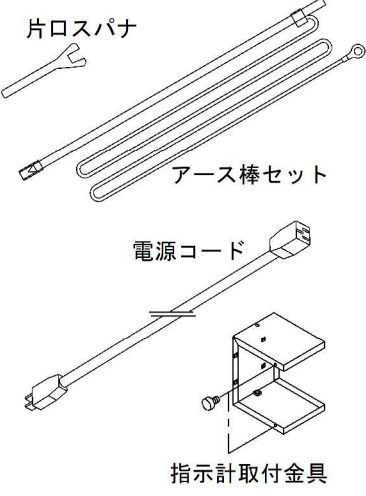
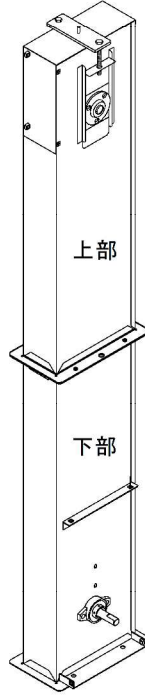
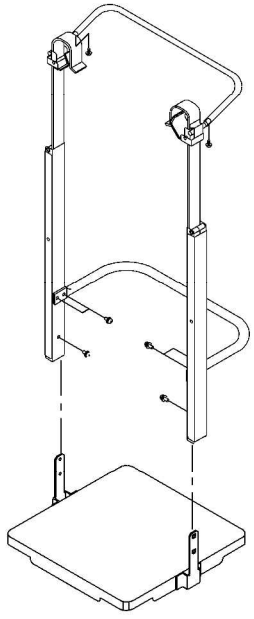
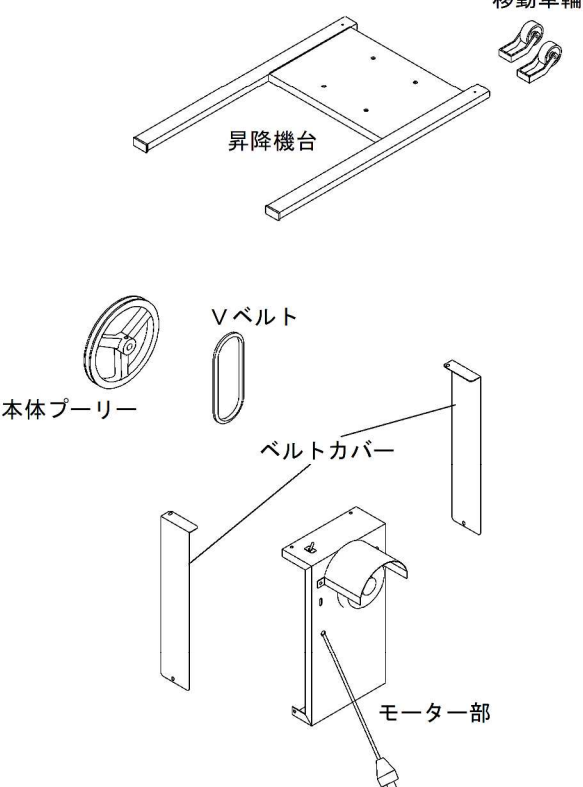
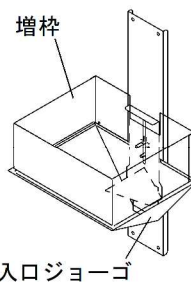
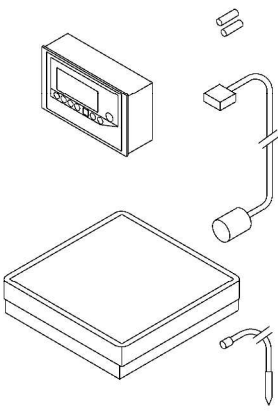
S900-031

# お使いになる前に

## (1) 部品名及び明細

\* リトルストッカーの梱包内容を確認してください。梱包は本体部、モーター部、ジョーゴ部、出口ホッパー部に分かります(仕様により梱包内容が異なります)。

オプション部品に関しては別途同梱されている取扱説明書を参照してください。

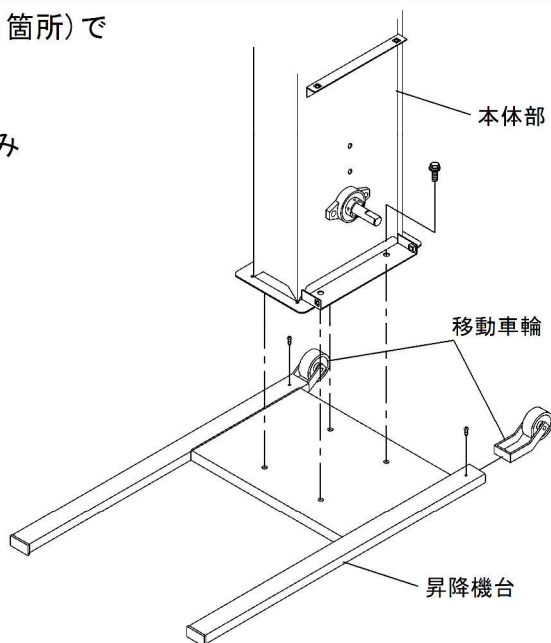
| 出口ホッパー部                                                                                                                                           | 秤付自動計量仕様                                                                                                                          | 本体部                                                                                                       | 袋ホルダー(秤付自動計量仕様)                                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>出口ホッパー</p>                                                  |  <p>片ロスパナ<br/>アース棒セット<br/>電源コード<br/>指示計取付金具</p> |  <p>上部<br/>下部</p>      |   |
| モーター部                                                                                                                                             |                                                                                                                                   |                                                                                                           | 自動計量秤(秤付自動計量仕様)                                                                       |
|  <p>昇降機台<br/>移動車輪<br/>本体プーリー<br/>Vベルト<br/>ベルトカバー<br/>モーター部</p> |                                                                                                                                   |  <p>増枠<br/>入口ジョーゴ</p> |  |

# お使いになる前に

**⚠ 注意** リトルストッカーを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

## (2) 組立 昇降機台、移動車輪

- 1) 昇降機台の上に本体部を載せてボルト(4箇所)で固定してください。
- 2) 昇降機台後方パイプに移動車輪を差し込みナベ小ネジで固定してください。

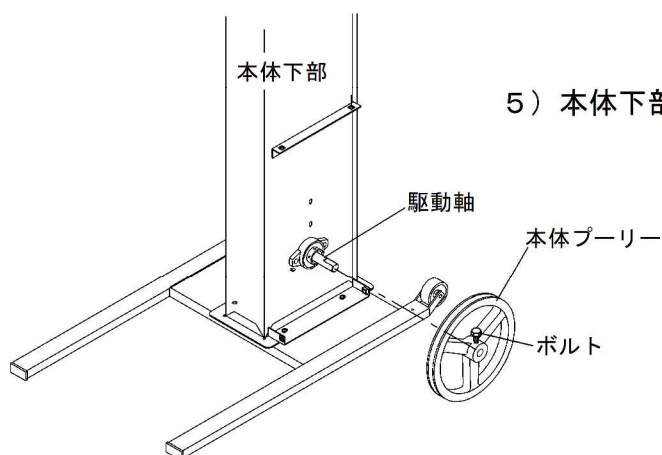


# お使いになる前に

**▲ 注意** リトルストッカーを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

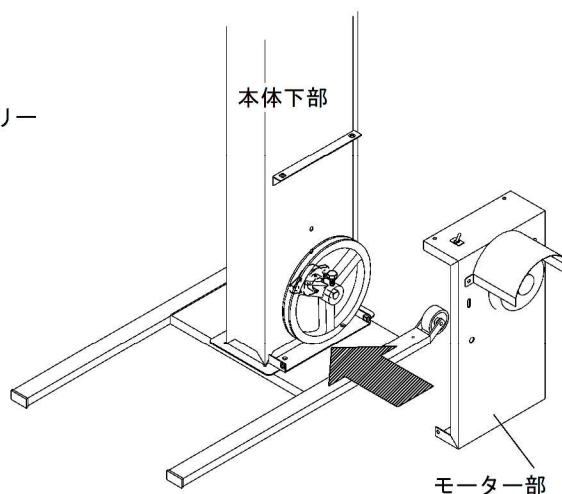
## (2) 組立

4) 本体下部の駆動軸に本体プーリを取り付けてください。

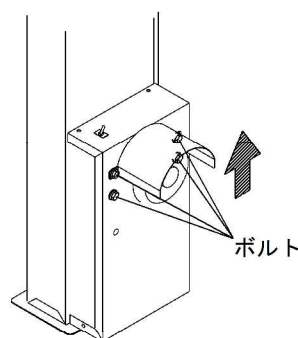
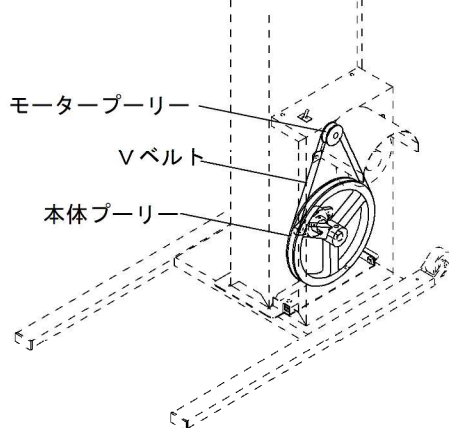


\* 駆動軸の平面部分にボルト先が当たるようにボルトを締めこんでください。

5) 本体下部にモーター部をはめ込んでください。

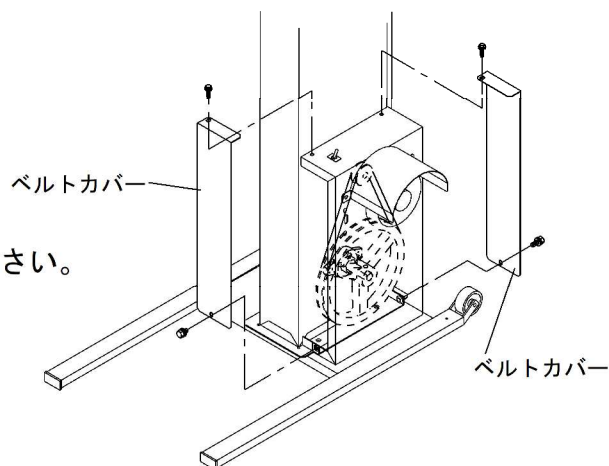


6) 本体プーリとモータープーリにVベルトを掛けてください。



\* Vベルトを張る場合はボルト(4箇所)を緩めてモーターを上方向へ動かしてください。

7) モーター部にベルトカバーを取り付けてください。



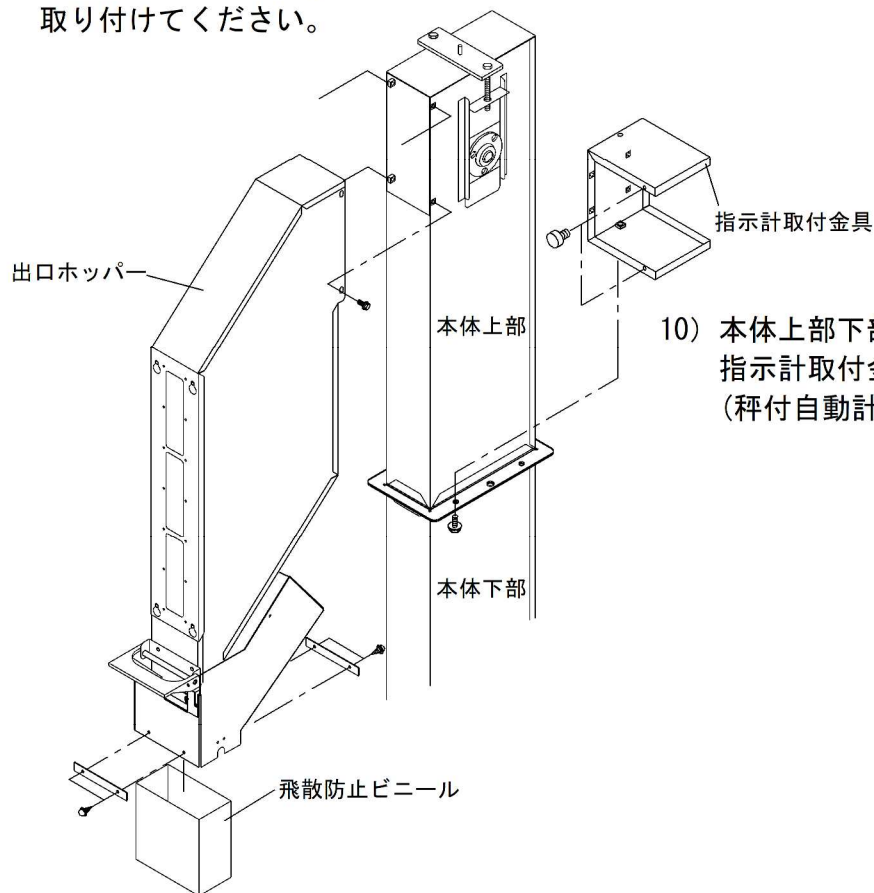
# お使いになる前に

**▲ 注意** リトルストッカーを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

## (2) 組立

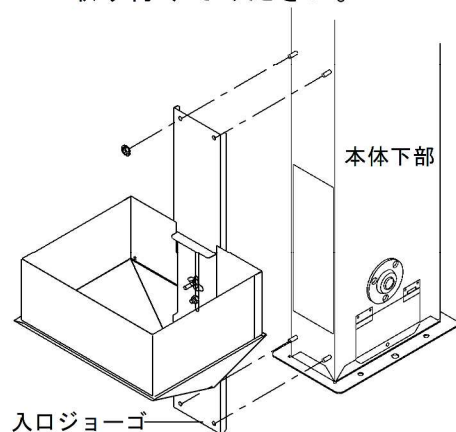
8) 本体上部の出口部に出口ホッパーを取り付けてください。

9) 出口ホッパーに飛散防止ビニールを取り付けてください。

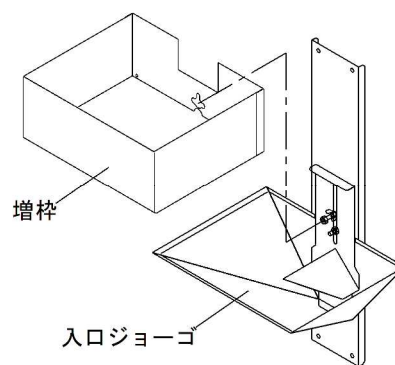


10) 本体上部下部の接続ボルトを使用して指示計取付金具を取り付けてください。(秤付自動計量仕様)

11) 本体下部に入口ジョーゴを取り付けてください。



\*) 入口ジョーゴの増枠は取り外し可能です。接続する機器に応じて使用してください。

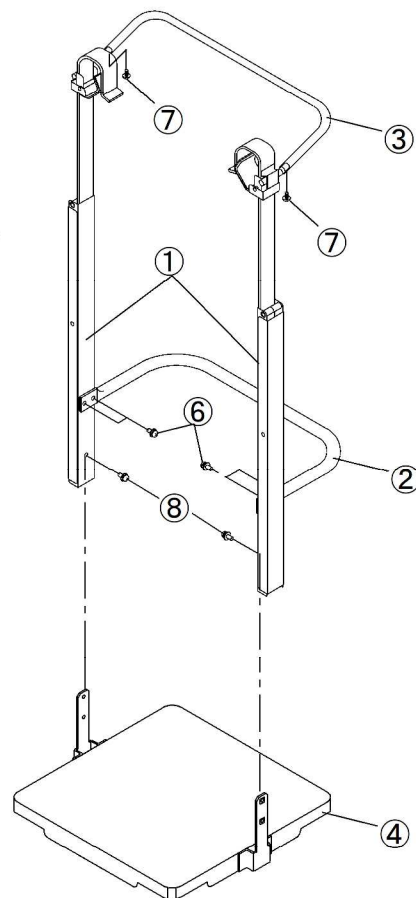
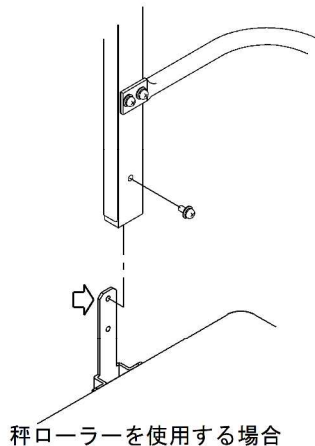
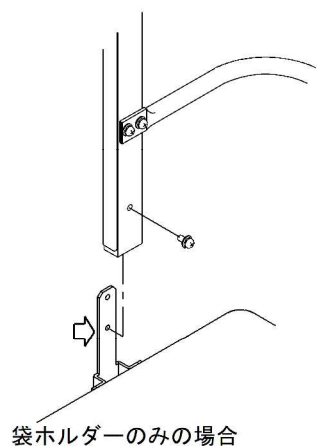


# お使いになる前に

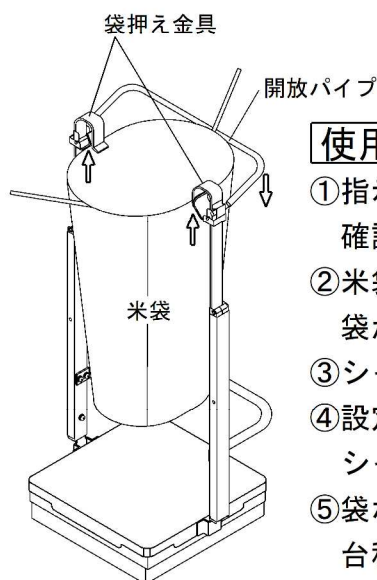
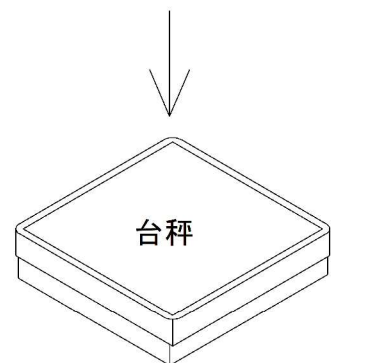
| NO | 名称       | 個数 | NO | 名称       | 個数 |
|----|----------|----|----|----------|----|
| ①  | ポスト(左、右) | 各1 | ⑥  | M5×15丸ビス | 4  |
| ②  | ポストガイド   | 1  | ⑦  | M5×8丸ビス  | 2  |
| ③  | 開放パイプ    | 1  | ⑧  | M6×14丸ビス | 2  |
|    |          |    | ⑩  | ベース      | 1  |

## (2) 組立 \* 秤付き自動計量仕様のみ

- ①ポスト左右と②ポストガイドを⑥M5×15丸ビスで取り付けてください。
- ③開放パイプを開放レバーに差込み⑦M5×8丸ビスで締め付けてください。
- ⑩ベースを①ポスト下部へ差込み⑧M6×14丸ビスで固定してください。



- 上記で組み合わせたものを台秤に載せてください。



## 使用方法

- ①指示計の電源キーを押し重量表示が「0」になっているのを確認してください。
- ②米袋を袋ホルダーの袋押え金具に向けて引き上げると袋がセットできます。
- ③シャッターを開くと計量が始まります。
- ④設定重量の1kg手前で1段目シャッターが作動、さらに設定重量でシャッターが閉じ計量が完了します。
- ⑤袋ホルダーの開放パイプを手で押さえると米袋が外れます。台秤から米袋を降ろしてください。

# お使いになる前に

## (2) 組立 \* 秤付自動計量仕様のみ

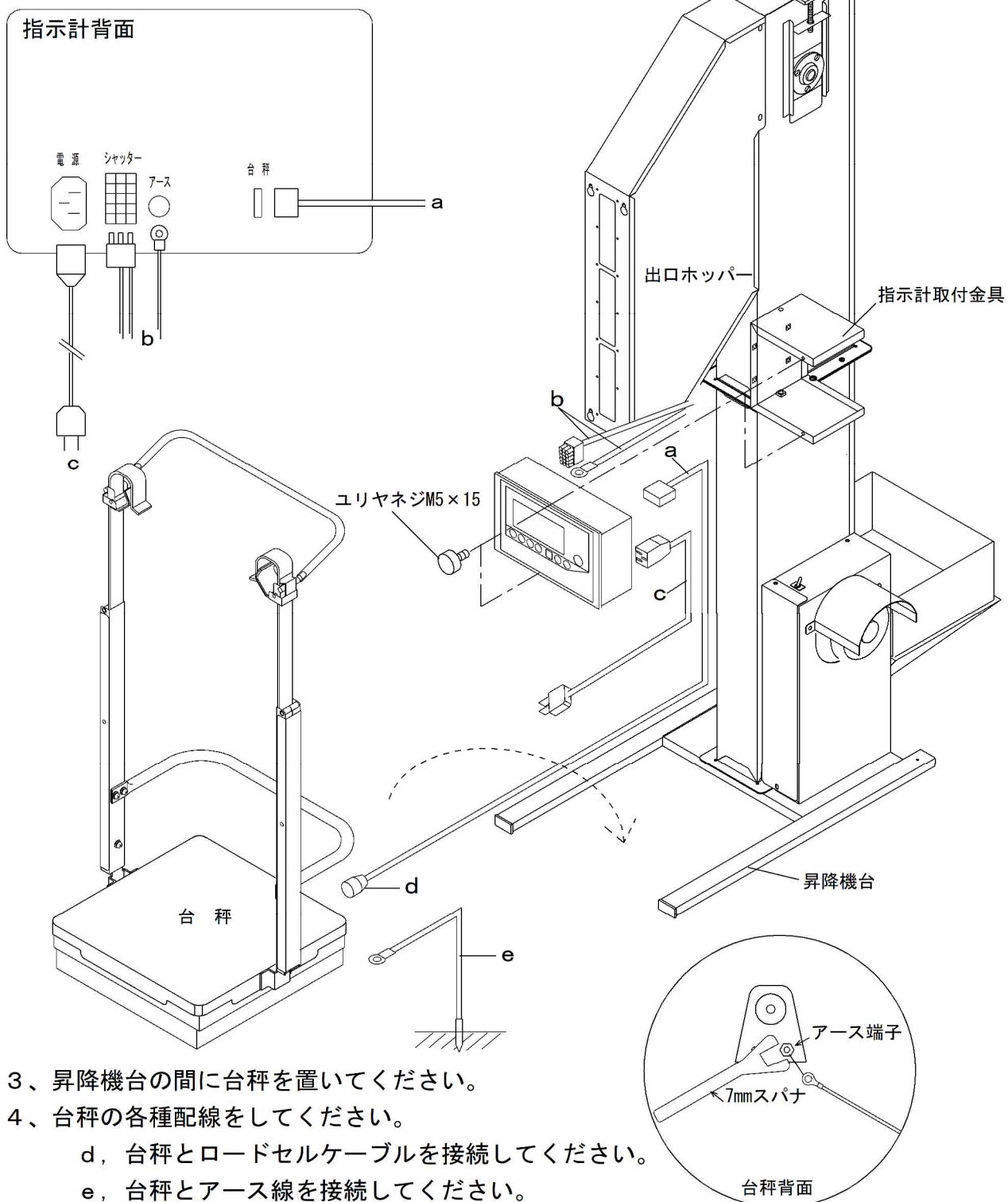
1、指示計の各種配線をしてください。

a, ロードセルケーブルと指示計を接続してください。

b, 出口ホッパーのシャッター線、アース線を指示計に接続してください。

c, 指示計の100V電源ケーブルを接続してください。

2、指示計取付金具に指示計を取り付けてください。



3、昇降機台の間に台秤を置いてください。

4、台秤の各種配線をしてください。

d, 台秤とロードセルケーブルを接続してください。

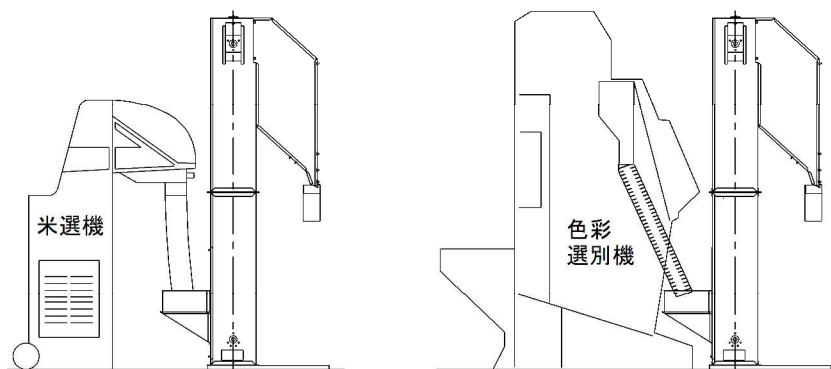
e, 台秤とアース線を接続してください。

Handwriting practice lines consisting of 15 sets of three horizontal dashed lines.

# 作業のしかた

## 1) 使用例

- 米選機や色彩選別機に接続して使用してください。  
他の作業機と接続することにより幅広い作業を可能とします。



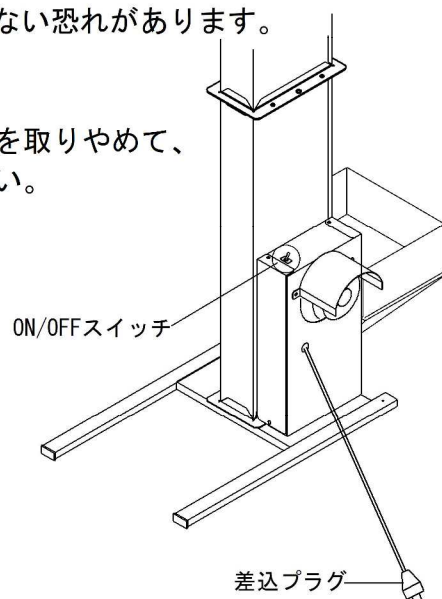
**警告** 電源を入れるときは、周囲の人が怪我をしないように合図し安全を確認してから実施してください。

## 2) 使用方法

- 1) 差込プラグをコンセントに差し込む。  
\* コンセントに差し込む前に昇降機内部や出口・入口に搬送物等で詰まりが無いことや ON/OFFスイッチの「OFF」の状態か確認してください。
- 2) ON/OFFスイッチを「ON」にする。  
\* 他の機械の中間に昇降機を設置しているときは、最終工程の機械から順番に起動させないと詰まり等の原因により起動できない恐れがあります。

## 3) 運転

異音や振動が無く、スムーズな回転を確認し連続運転に入ります。もし、異音や振動が発生する場合は直ちに運転を取りやめて、異音や振動の原因を取り除いてから運転を再開してください。

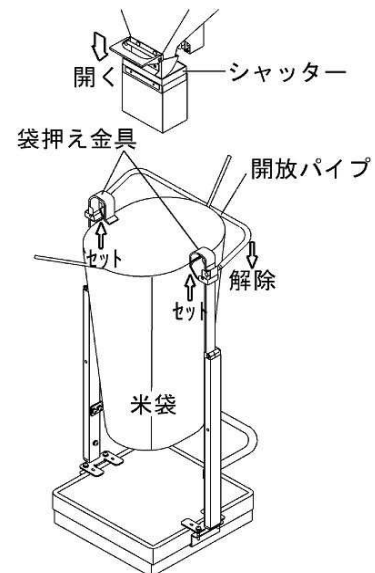


**注意** 長いコードを使用すると電圧降下が発生しモーターの過負荷や誤動作の原因となります。やむをえずコードリールを使用するときは、コードを巻いたままにしないで全部伸ばして使用してください。



## 計量の仕方 (袋ホルダーを使用の場合)

- ① **電源 ON/OFF** キーを押して指示計を表示させます。
  - ② 重量表示が「0」になっているのを確認して袋ホルダーに米袋をセットしてください。  
→ 「0」でない場合は **風袋引** キーを押して重量表示を「0」にして米袋をセットしてください。
  - ③ シャッターを開くと計量が始まります。
  - ④ 設定重量の 1 kg 手前で 1 段目シャッターが作動  
さらに設定重量でシャッターが閉じ計量が完了します。
- |     |       |               |
|-----|-------|---------------|
| ブザー | 正量    | ピッピッピッ (断続音)  |
|     | 過量、不足 | ピーーーーーー (連続音) |
- ⑤ 袋ホルダーから米袋を外し、台秤から米袋を降ろしてください。



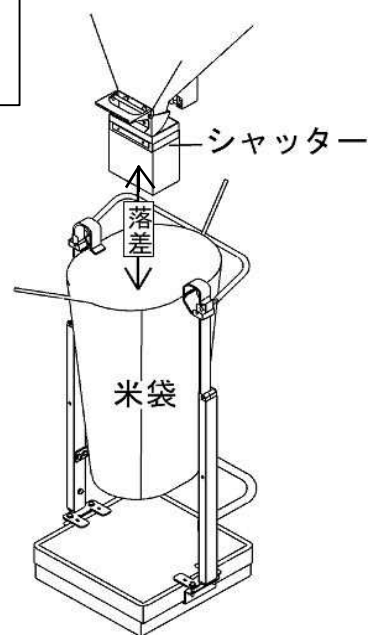
## ブザー音量変更方法

- ① 指示計表示が OFF の状態で
- ② **袋数クリア** キーを長押し → **b.u.** と表示される
- ③ **100g** キーを押して設定値 → 0 → 1 → 2 → 3 → を変更
- ④ 設定終了後 **電源 ON/OFF** キーを長押し → 電源が OFF になり設定完了

| ブザー音 |    |
|------|----|
| 0    | なし |
| 1    | 小  |
| 2    | 中  |
| 3    | 大  |

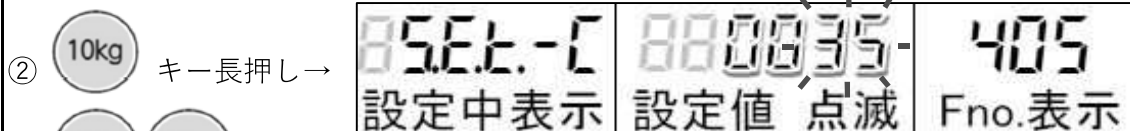
シャッターと米袋の間に落差が影響して設定重量通りに計量できない場合は落差の値を修正してください

落差設定の初期値は「0.035」です



例：設定重量を30.60kgにしているのに  
計量終了後の表示重量が30.58kgの場合  
20g(0.020kg)少ない場合・・・落差を「0.020」減らす

①指示計表示がOFFの状態

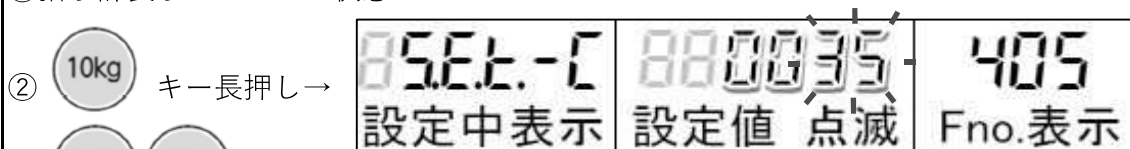


③ キーを押し設定値を「0.035」→「0.015」に変更する

④設定終了後 キーを長押し→電源がOFFになり設定完了

例：設定重量を30.60kgにしているのに  
計量終了後の表示重量が30.62kgの場合  
20g(0.020kg)多い場合・・・落差を「0.020」増やす

①指示計表示がOFFの状態



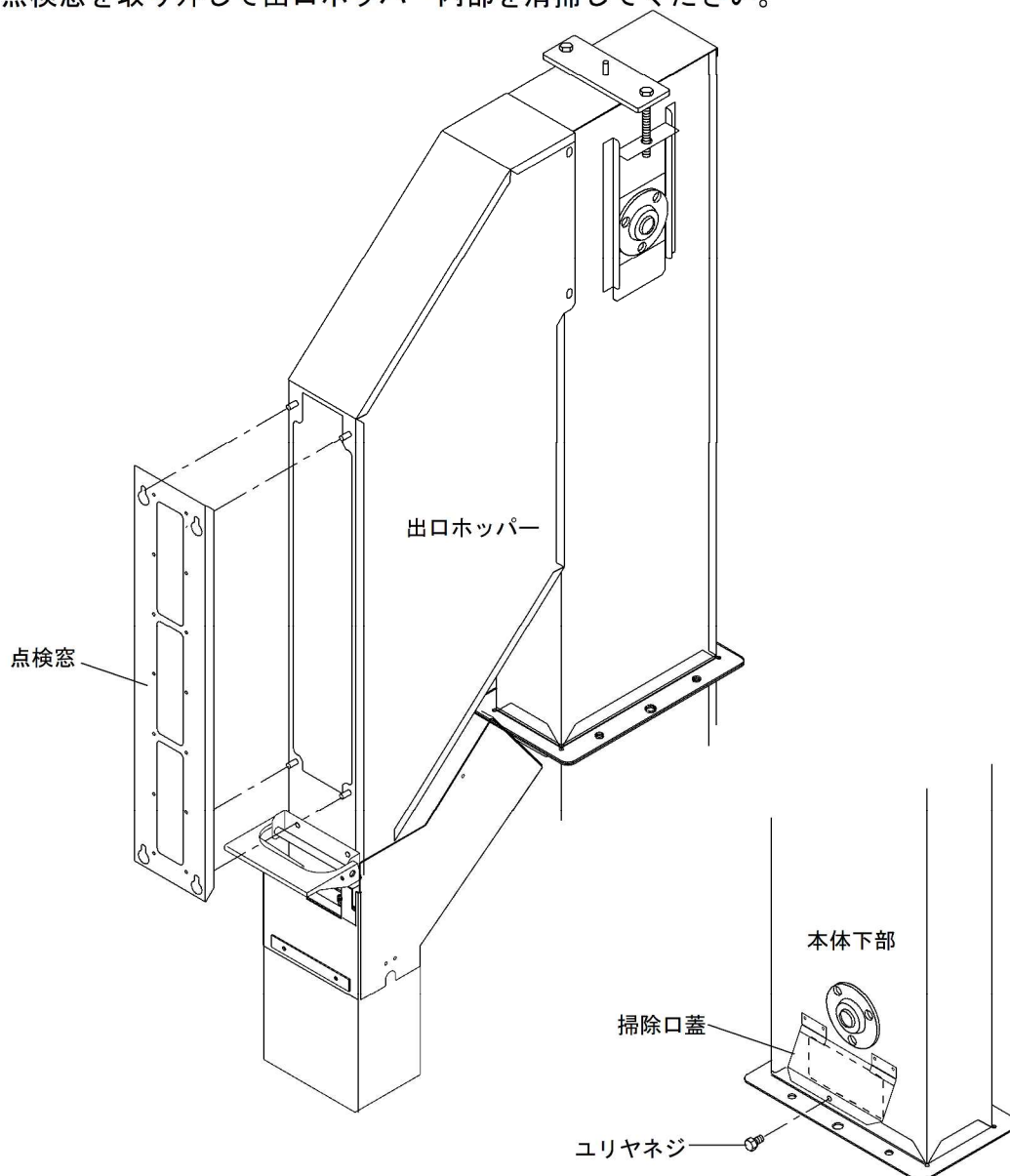
③ キーを押し設定値を「0.035」→「0.055」に変更する

④設定終了後 キーを長押し→電源がOFFになり設定完了

# 作業後のお手入れについて

## 1) 残留物の排出方法

a) 点検窓を取り外して出口ホッパー内部を清掃してください。



b) 本体下部の下側にある掃除口蓋を開けて残留米を掻き出してください。

**警告** 残留米を取り出すときは、必ずON/OFFスイッチを「OFF」にし  
差込プラグをコンセントから抜きベルトが完全に止まってから行ってください。  
もし、ベルトが動いている時に作業を行うと怪我をするおそれがあります。

## 2) 長時間使用しない場合のお手入れ

長時間使用しない場合は、次の要領で格納してください。

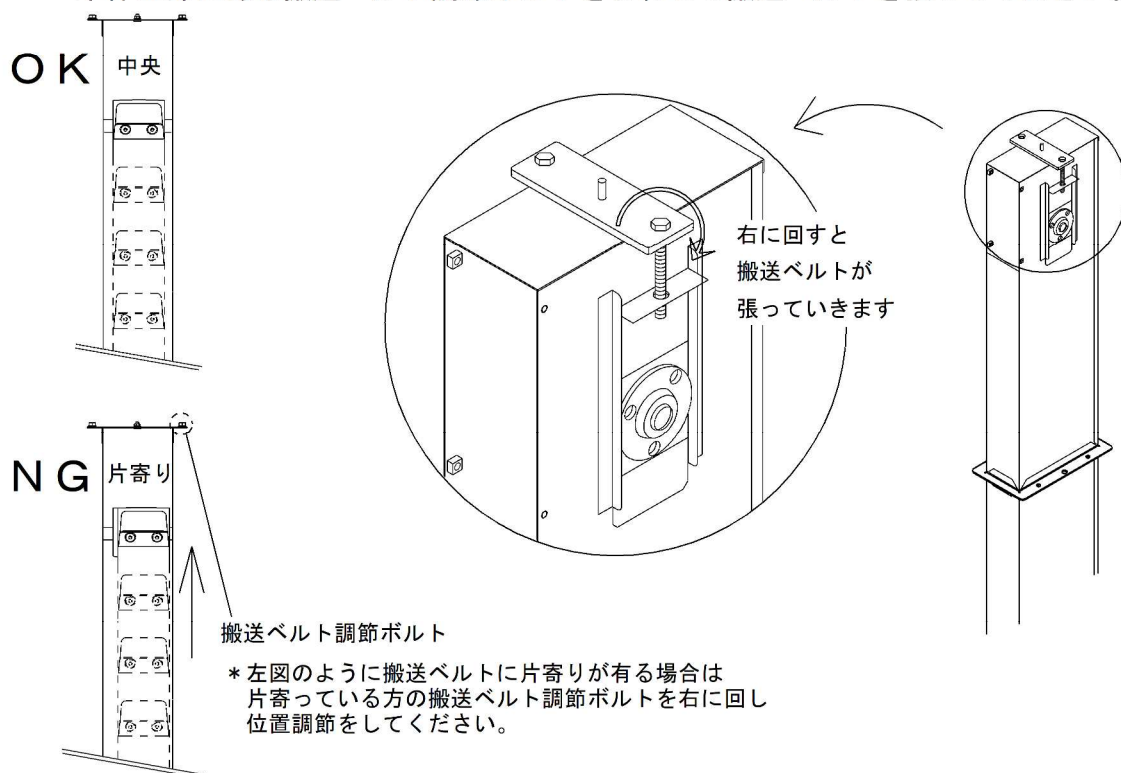
- 差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 各部に付着したホコリを取り除いてください。
- ネズミ侵入防止のため、入口ジョーゴを厚手のビニールで覆ってください。
- ネズミ侵入防止のため、出口ホッパーを厚手のビニールで覆ってください。

## 点検・調整について

**⚠ 警告** 点検や調整は必ずON/OFFスイッチを「OFF」にして差込プラグをコンセントから抜き、ベルトが完全に止まってから行ってください。  
もしベルトが動いている時に作業を行うと怪我をする恐れがあります。

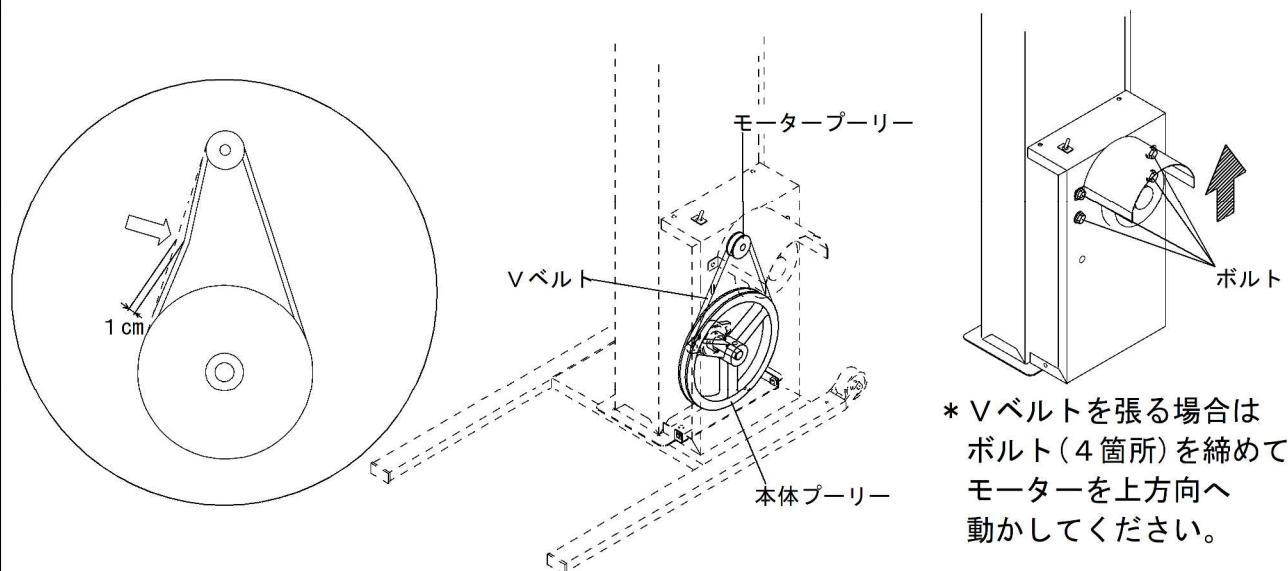
### 1) 搬送ベルトの調節

本体上部にある搬送ベルト調節ボルトをまわして搬送ベルトを張ってください。



### 2) 駆動Vベルトの調節

本体下部に本体プーリーを取り付けVベルトを本体プーリーとモータープーリーに掛けてください。Vベルト中間点を指で押さえてタワミが約1 cmになるようにモーターを移動させてVベルトを張ってください。



# 不調診断

## 搬送部分

| 状 況                        | 点 検 箇 所 ・ 事 項                                                                                                 | 処 置                                                                                                             |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| モーターが回らない<br>(搬送ベルトが回転しない) | 1) 差込みソケットが確実に入っていない<br>2) 端子部の締め付けが緩んでいる<br>3) 断線している<br>4) スイッチの不良                                          | 1) 差込みソケットを差し込んでください<br>2) 端子部を締め付け直してください<br>3) 断線を修理してください<br>4) スイッチを交換してください                                |
| モーターの負荷電流値が高い              | 1) 投入量が多い<br>2) 軸受部やモーターの損傷                                                                                   | 1) 投入量を能力内になるよう流量調節板で調節してください<br>2) 軸受部やモーターを交換してください                                                           |
| モーターが再起動しない                | 1) 搬送部内に搬送物が詰まっている<br>2) 差込みソケットが確実に入っていない<br>3) 端子部の締め付けが緩んでいる<br>4) 断線している<br>5) スイッチの不良                    | 1) 搬送部内の搬送物を全て取り出してください<br>2) 差込みソケットを差し込んでください<br>3) 端子部を締め付け直してください<br>4) 断線を修理してください<br>5) スイッチを交換してください     |
| 搬送能力が低い                    | 1) 投入量が少ない<br>2) 搬送ベルトがスリップしている<br>3) Vベルトがスリップしている<br>4) 搬送バケットが磨耗している                                       | 1) 供給量を増やしてください<br>2) 搬送ベルトの張りを調節してください<br>3) Vベルトの張りを調節してください<br>4) 搬送バケットを交換してください                            |
| 搬送物が投入口より入っていない            | 1) 搬送ベルトがスリップしている<br>2) Vベルトがスリップしている<br>3) モーターの回転方向が、搬送方向に合っていない<br>4) 搬送能力以上の搬送物が供給されている<br>5) 搬送部分が詰まっている | 1) 搬送ベルトの張りを調節してください<br>2) Vベルトの張りを調節してください<br>3) モーターの回転方向を訂正してください<br>4) 供給量を減らしてください<br>5) 搬送部分の詰まりを解消してください |
| 搬送ベルトがスリップする               | 1) 搬送ベルトの張り調節不足<br>2) 搬送部内に搬送物が詰まっている<br>3) 搬送ベルトが片寄りし搬送部内の内側に接触している                                          | 1) 搬送ベルトの張りを調節してください<br>2) 搬送部内の搬送物を全て取り出してください<br>3) 搬送ベルトの片寄りを直してください                                         |
| 搬送部内で異常音がする                | 1) 搬送ベルトが片寄りし搬送部内の内側に接触している                                                                                   | 1) 搬送ベルトが中央で回転するようにベルト調節金具で調節してください                                                                             |
| 搬送バケットが底板に当たる              | 1) 搬送ベルトが伸びている                                                                                                | 1) 搬送ベルトを短くしてください                                                                                               |
| 搬送ベルトが片寄りする                | 1) 搬送ベルトの張り調節が左右でずれている                                                                                        | 1) 搬送ベルトが中央で回転するようにベルト調節金具で調節してください                                                                             |
| 異物が排出される                   | 1) 搬送部内の隅や搬送ベルトに付着した固形物がはがれている                                                                                | 1) 付着を確認後等々で固形物を取り除いてください                                                                                       |

# 不調診断

## シャッター・計量部分

| 状 況                      | 点 検 箇 所 ・ 事 項            | 処 置                                                    |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------------------------------------|
| シャッターが閉まらない              | 1) シャッターから出ているコネクタが抜けている | 1) コネクタを確実に差し込んでください                                   |
|                          | 2) ソレノイド、台秤、指示計が故障している   | 2) 販売店へご相談してください                                       |
| ソレノイドで異常音がする             | ソレノイド吸着面にゴミが入っていたりサビている  | ゴミやサビを取り除いてください                                        |
| 計量誤差がある                  | 1) 台秤が振動している             | 1) 振動の原因を取り除いてください                                     |
|                          | 2) アースが取れていない            | 2) 指示計、台秤のアースを取ってください                                  |
|                          | 3) シャッターが正常に作動していない      | 3) 販売店へご相談してください                                       |
| 重量表示が「0」にならない            | 1) ゼロ点がずれている             | 1) 「ゼロ」キーを押して重量を「0」にしてください                             |
|                          | 2) 台秤上に米がこぼれている          | 2) 台秤上の米を取り除いてください                                     |
| 「袋数クリア」キーを押しても「0」表示しない   |                          | 「袋数クリア」キーを2秒間長押しすると「0」表示します                            |
| 「電源」キーを押しても電源がONにならない    | 100V電源が供給されていない          | 電源コードを確実に差し込んでください                                     |
| 「電源」キーを押しても電源がOFFにならない   |                          | 「電源」キーを2秒間長押しすると電源がOFFになります                            |
| 「FFFFF」と表示する             | ひょう量オーバー                 | ひょう量(35kg)以下で使用してください                                  |
| 「-E L P-」と表示する           | 電圧異常                     | 電源電圧を確認してください                                          |
| 「EEEEEE」と表示する            |                          | 電源コードを抜いて、再度差し込み、電源を入れなおしてください。正常に戻らない時は販売店へご相談してください。 |
| 「CCCCC」と表示する             |                          |                                                        |
| 「-----」と表示する             |                          |                                                        |
| 指示計が表示しない<br>指示計の表示がおかしい | 指示計が故障している               | 販売店へご相談してください                                          |

製造販売元



株式会社

岡山農栄社

ホームページ <http://noeisha.co.jp>

|        |                            |
|--------|----------------------------|
| 本社     | 〒703-8204 岡山市中区雄町394-3     |
| 本社営業所  | 〒703-8204 岡山市中区雄町394-3     |
| 北海道営業所 | 〒078-8275 旭川市工業団地5条3-3-1   |
| 東北営業所  | 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町4-2-44 |
| 関東営業所  | 〒372-0023 群馬県伊勢崎市粕川町1616   |
| 九州営業所  | 〒862-0911 熊本市東区健軍3-45-13   |

お客様メモ

|      |   |   |   |
|------|---|---|---|
| 購入日  | 年 | 月 | 日 |
| 購入店名 |   |   |   |